

「第2次敦賀市いのちとこころ支援計画(敦賀市自殺対策計画)」素案に関する意見募集(パブリックコメント)の実施結果について

- 1 募集期間 令和8年1月13日(火)から令和8年1月22日(木)まで
- 2 意見募集の結果 意見提出者 1名
- 3 ご意見・ご提案に対する市の考え方

番号	ご意見・ご提案(要旨)	ご意見・ご提案に対する市の考え方
1	<p>基本施策に応じて行われる実施事業の中に、各種相談が挙げられているが、基本的には対面か電話で実施するという内容だと見受けられる。児童や生徒にとっては悩みや相談を電話や対面で行うことは心理的なハードルも高いのではないかと考えるため、XやInstagramなどのSNSアカウントを開設して活用し、DM(ダイレクトメール)などの手段でやり取りを行い、電話や対面での相談につなげる仕組みを開設できないか?近年では幅広い世代でSNSなどのツールを用いることが一般化しており、若年層以外でも効果が見込めるのではと考える。</p> <p>他に、越前市で実施されている「メタバース保健室」のような事例のように、気軽に相談できる場所をネット空間上に作る取り組みも合わせて検討できないか?一人でも多くの方の声を拾えるよう、事業が拡充されるようになればと切に思う。</p>	<p>本市が現在実施している相談事業につきましては、対面・電話・メールによる相談対応を中心としております。</p> <p>ご意見にありましたとおり、SNSを活用した相談が児童・生徒など若年層において有効であることは本市としても認識しております。このため、第2次計画では、基本施策3「市民への啓発と周知」において、SNS等を通じた啓発・周知を新たに位置づけました。</p> <p>SNSを活用した相談窓口の設置につきましても、今後の検討課題として認識しておりますが、現時点では、厚生労働省が開設している「まもろうよこころ」サイトにおいて、LINE等のSNSやチャットで相談できる窓口が包括的に紹介されていることから、まずは国による既存の相談窓口を積極的に紹介する方針を取っております。</p> <p>今年度より、市が作成している相談窓口リーフレットや市ホームページ等にも同サイトを掲載し、周知を図っております。</p> <p>また、ご提案にありました越前市の「メタバース保健室」につきましては、実施期間中の利用実績が限られていたことから、現在は運用されていない状況であり、本市として導入を行う予定はありません。</p> <p>今後も、一人でも多くの方が相談につながるよう、効果的で実効性のある相談体制の整備に努めてまいります。</p> <p>この度は貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>